

令和2年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

■市内部評価

評価区分	評価	
A	新型コロナウイルス感染症対策として非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として目的を十分に達成し大いに成果があったとみなせる場合
B	新型コロナウイルス感染症対策として効果があった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として概ね効果があったとみなせる場合
C	新型コロナウイルス感染症対策として効果がなかった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として効果的でなかった、目的を達成したとは言い難い場合

■令和2年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

No.	事業名	事業概要	対象	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	事業始期	事業終期	実績	評価区分	評価内容
感染症対策	1	マスク配布事業	感染拡大防止のため市内の工場で製造された布マスクを全市民に配布	22,572	22,572	R2.5	R2.6	配布世帯数：28,857世帯 配布枚数：56,248枚	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に寄与した。
	2	むつ総合病院感染症対策事業（感染病棟改修）	院内感染防止向上のため、感染病棟内の療養環境を改善	20,881	16,497	R2.5	R2.12	既存感染病棟（4床）に係る医療ガス増設等の工事及び吸引器購入（4台）	A	院内感染防止体制が向上し、医療提供体制の確保が図られた。
	3	むつ総合病院感染症対策事業（医療機器等整備）	感染症罹患者のための医療提供体制の強化	65,652	65,652	R2.5	R2.12	既存感染病棟（4床）及び院内の感染対策に必要な各種医療機器購入（移動型X線装置他）	A	院内感染防止体制が向上し、医療提供体制が確保された。
	4	災害時避難所運営感染症対策事業	避難所における感染症対策の資機材を購入し、災害時の感染拡大を予防する。また、訓練等により避難所運営の習熟度を高める。	24,085	24,085	R2.6	R3.3	段ボールベッド：800個 避難所用間仕切り：576個 サーマルカメラ：12個 自立型タープ：8個 簡易テント：90個 ポータブル電源：12個 感染拡大防止用品一式 購入	A	避難所における感染症対策資機材を購入し、各避難所に配備したことで災害時に市民が安心して避難できる環境を整備することができた。
	5	むつマエダアリーナ等感染症対策事業	屋内スポーツ施設における感染拡大防止のための備品を購入する	2,728	2,728	R2.9	R2.10	令和2年度利用者数 むつ市総合アリーナ 40,472名 むつ市ウェルネスパーク 115,537名	B	むつ市総合アリーナ及びむつ市ウェルネスパークへの来場者の表面温度を計測することにより、発熱のある来場者の入場を入口で防ぐことができ、感染拡大を未然に防ぎながら施設の運営ができたものと評価した。
	6	観光施設等感染予防対策支援事業	観光施設及び大規模宿泊施設への自動検温システム等の導入を支援し感染予防対策を推進する	23,024	23,024	R2.8	R3.3	検温システム設置22件 市施設検温システム設置 タブレット12台 サーマルカメラ13台	A	市民、観光客等が安心して施設を利用できる環境を整備することができた。
	7	学校保健特別対策事業	子ども達が安心安全に学べる学校環境の整備	23,859	12,180	R2.4	R3.3	消毒液等の消耗品のほか、換気ができるように扇風機や空気清浄機の購入、網戸の設置工事等をした。	A	子ども達が安心して学校で過ごせるように環境を整備することができた
	8	むつ市感染症あんしん飲食店等認定制度	感染症予防対策の状況を市が確認し、あんしん飲食店等に認定された事業者に対して衛生管理支援を行う	2,675	2,675	R2.6	R3.3	認定事業所数：428件	A	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている事業所の感染症対策に寄与した。
	9	RPA等導入事業	RPAやAI-OCRを導入し、テレワークの生産性を向上させるため行政のデジタルシフトを促進する。	770	770	R2.9	R3.3	PC入力作業等の自動化させる「RPA」や手書き書類を読み込んでデータ化する「AI-OCR」等、業務効率化につながるデジタルツールを導入し、デジタルを活用した庁内の業務改善を促進させた。	A	R3には大規模ワクチン接種実施のための通知をRPAを活用して作成するなど、デジタルツールの導入は生産性の向上に大きく寄与している。
	10	テレワーク用ノートパソコン導入事業	市のテレワーク用にノートパソコンを導入する	8,234	8,234	R2.4	R2.6	テレワーク使用回数100件以上	B	テレワークの実施が増え、感染拡大防止に寄与した。
	11	GIGAスクール端末整備事業（国庫補助を超える部分）	GIGAスクール構想の実現における児童生徒1人1台端末を整備する。	19,898	19,898	R2.8	R3.3	GIGAスクール構想の児童生徒1人1台端末の購入	B	オンライン授業による学習機会の確保を行うことができた。
	12	スクールサポーター配置事業	臨時休校措置に伴い増加するスクールサポーターの勤務時数を補正	1,735	1,735	R2.4	R3.3	スクールサポーター33名の勤務時数を補正	A	臨時休校中の児童生徒の支援を円滑に行うことが出来た。
	13	下北文化会館感染症対策工事設計業務委託	下北文化会館の感染症対策工事のための設計を委託する	20,900	20,900	R2.9	R3.5	R4年4月下北未来創生キャンパス開校	A	新しい生活様式に対応した改修を行い感染拡大防止につながった。
	14	官民連携型子育て支援施設整備事業	都市公園の開放性等を活用し、新型コロナウイルス感染症に対応した幼保連携型認定こども園等の整備にあたり、公園用地の整備を行う	11,346	11,346	R2.11	R3.3	公園整備費負担金：一式 支障電柱等移転：2本 公園施設解体移設：2棟	A	新しい生活様式に対応した子育て支援施設として、子育て世代が安心して暮らし、交流できる環境が整えられた。

■令和2年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

感染症対策	15	庁内感染症対策事業	市役所に設置する消毒液やパーテーション等を購入し感染症対策を行うほか、afterコロナに対応した設備の導入を実施する	市役所	16,570	16,570	R2.4	R3.3	アクリルパーテーション、サーマルカメラ、加湿器等の感染予防用品のほか、除菌・消毒用の消耗品の購入、除菌作業後に使用できるユニットバスタイプのシャワールーム設置	B	市民の方々が安心して来庁できる環境を整備した。
	16	釜臥山スキー場感染症対策	スキー場利用者の休憩場所の確保（3密対策）、感染症対策を講じたイベントの開催	スキー場利用者、レストハウス事業者	6,834	6,834	R2.12	R3.3	令和2年度利用者数 むつ市釜臥山スキー場 137,474名	B	むつ市釜臥山スキー場に隣接する建物を借上げ、休憩所を確保することにより、休憩所の分散による3密対策を行い、感染拡大を未然に防ぎながら施設の運営ができたものと評価した。
	17	軽症者待機施設整備事業	新型コロナウイルス感染症の患者のうち、軽症者が待機し療養するための施設を借り上げる	新型コロナウイルス感染症患者	4,992	4,992	R3.2	R3.3	軽症者待機施設を借り上げるために必要なアパート賃料等（令和3年2月及び令和3年3月分）	A	軽症者療養施設を確保することで、地域住民の安心と医療提供体制の確保が図られた。
	18	むつ市公民館感染症対策検温機設置事業	公民館施設における感染拡大防止のため検温システムを設置する	むつ市中央公民館、川内公民館、大畑公民館、脇野沢公民館	219	219	R3.2	R3.3	体温温度測定機器：4台 購入	A	入館時に体温温度を測定することで、利用者が安心して館内活動を行なうことができた。
	19	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症に対応した子育て相談体制の整備等	子育て支援施設等	1,543	514	R2.10	R3.3	臨時休校となり、なかよし会を開設した際の支援員人件費として支給	A	臨時休校により、子どもの保育に困る家庭に貢献できた。
	20	学校保健特別対策事業	子ども達の感染予防のためにマスク等を購入することを支援する	市内小中学校	1,477	822	R2.4	R3.3	・マスク ・体温計 ・消毒液 ・ハイター ・使い捨て手袋	A	学校での感染予防対策をするための物品を整えることができた
	21	公立学校情報機器整備費補助金	オンライン授業等に対応するため、公立学校にタブレット等の情報機器を整備する	市内小中学校	2,035	1,018	R2.4	R3.3	GIGAスクール構想の児童生徒1人1台端末の配置、各種ルール作成	B	オンライン授業による学習機会の確保を行うことができた。
	22	図書館感染症対策事業費	本の消毒機など、図書館の感染症対策に必要な物資を購入する	むつ市立図書館	3,211	3,211	R2.10	R3.3	自動手指消毒器 図書消毒機 空気清浄機 非接触式温度計 ほか消毒液等消耗品 購入	B	図書消毒機の利用が多く、図書館利用者の安心安全に繋がっている。
生活者支援	1	子どもみらい応援事業	臨時休校等に伴う子育て世帯への支援として1人あたり1万円を給付	市内子育て世帯	61,310	61,310	R2.5	R2.12	15歳以下の子どもがいる世帯へ子ども1人あたり1万円給付 給付実績 3,838世帯 6,131人	A	臨時休校等に伴い影響を受けた子育て世帯に速やかに給付し、家計を応援することができた。
	2	にっこりっこ新生児特別定額給付金	国の特別定額給付金の基準日の翌日以降に生まれ出生によりむつ市に住民登録をした新生児の保護者	令和2年4月28日以降に生まれ出生によりむつ市に住民登録をした新生児の保護者	22,835	22,835	R2.10	R3.3	対象者に10万円給付 給付実績228人	B	国の特別定額給付金基準日以降に生まれた新生児に対し10万円を給付することで、生活の支援を行い子どもの健やかな成長を応援した。
	3	緊急雇用創出事業	新型コロナウイルスの影響による離職者を市の会計年度任用職員として雇用する	会計年度任用職員15名	2,944	2,944	R2.9	R3.3	対象者のうち5名を会計年度任用職員として雇用了。	B	予定していた人数を雇用することができたため。
	4	「むつ市のうまい！」仕送り事業	市出身で遠方に暮らす学生に対し、地場産品を3ヵ月送付する	対象となる学生の保護者 995名、弘前大学分100セット	20,313	10,270	R2.6	R2.11	送付実績2,972件 【弘前大学との共同事業】 配布実績100件	A	むつ市出身の市外在住高校生または高等教育機関在学者の生活と市内事業者の支援に寄与した。
	5	ステイホーム応援事業	市指定ゴミ袋（可燃・大）を全戸に配布し家計を支援する	市内全戸	31,279	31,279	R2.6	R2.8	市内24,382戸に可燃ゴミ袋（大）を30枚配布	A	市民に喜ばれたので概ね良好ではあった。
	6	ステイホーム給食応援事業	保育施設等へ登園自粛要請を行った期間分の副食費を市が負担	市内保育施設等	867	867	R2.6	R2.10	対象者が在園する市内19施設へ給付（代理受領） 給付実績 866,995円	A	登園自粛要請に応じていただいた保護者への負担軽減の一助となった

■令和2年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

生活者支援	7	学校臨時休業対策費補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休校した各学校への支援を行う	市内小中学校	2,665	667	R2.4	R3.3	学校給食に使用する食材のキャンセル料（パン、米飯及び牛乳）	A	臨時休業時の学校給食費の保護者負担の軽減を行うことができた。
	8	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の影響による放課後デイサービスへの支援等を行う	放課後デイサービス利用者	38	10	R2.4	R3.3	放課後デイサービス利用者の自己負担分を助成 対象者数：11名	A	養護学校休校により発生した放課後デイサービス利用に係る利用者自己負担分の利用料を助成することで保護者の負担軽減となった。
	9	障害者総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染拡大に伴い障がい者への「訪問入浴サービス」等の体制強化を支援する	聴覚に障害のある方	141	77	R2.4	R3.3	市手話通訳員時間外手当 9回 登録手話通訳員派遣費用 18回 アルコール消毒2本、スプレーボトル グラスシールド20セット	A	市主催の記者会見へ手話通訳員を派遣することにより、聴覚に障害がある方の即時的な情報の取得に貢献することができた。
事業者支援・経済対策	1	緊急支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な損失を受けた業種の市内事業者の事業継続支援のため一律30万円を給付する	市内事業者	292,800	292,800	R2.5	R2.9	給付実績976件	A	市内事業者の事業継続に貢献できた。
	2	農業産地化応援給付金事業	産地化を目指す夏秋イチゴの生産農家を支援するため、苗代の半額を助成する	夏秋イチゴ生産農家	2,657	2,657	R2.8	R2.10	給付 2,656,700円 12件	A	イチゴ生産農家への事業継続に貢献できた。
	3	畜産業未来応援給付金事業	肉牛飼養頭数に応じた給付金を支給し、畜産農家の生産基盤を強化する	市内畜産農家	6,410	6,410	R2.8	R2.10	給付 6,410,000円 38件	A	市内畜産業者への事業継続に貢献できた。
	4	林業持続化応援給付金事業	林業経営の持続化を支援するため、保有林業機械台数に応じて給付する（最大50万円）	市内林業事業者	2,200	2,200	R2.8	R2.10	給付 2,200,000円 6件	A	市内林業事業者の事業継続に貢献できた。
	5	漁業持続化応援給付金事業	漁業経営の安定化・持続化を支援するため、経営規模に応じて給付する	市内漁業共済加入者	25,422	25,422	R2.8	R2.10	給付 25,421,622円 175件	A	市内漁業者への事業継続に貢献できた。
	6	下北地域修学旅行助成事業	県内の学校の下北地域への教育旅行を促進するため、1件につき30万円を助成する	県内の小・中・高等学校、大学などの教育旅行主催者	900	900	R2.8	R3.3	助成件数 3件	C	最大20件の助成を想定していたが利用が少なく、目的を達成したとは言い難いため。
	7	指定管理者支援事業	指定管理者の事業継続支援として、緊急事態宣言下で施設を休止した指定管理者に対し協力金を支給する	休止した指定管理施設のうち、利用料金収入が減少し運営に支障が生じている指定管理者（13施設10団体）	5,661	5,661	R2.9	R2.10	13指定管理施設、5,661千円	A	公共施設の休止により、困窮している指定管理者に素早く給付し事業継続に貢献できた。
	8	宿泊業消費喚起事業	市内及び県内在住者を対象とした宿泊キャンペーン（宿泊費5500円＋市内共通商品券2000円分を助成）を実施	市内宿泊者	42,514	42,514	R2.9	R3.3	宿泊販売数5,000件	A	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した事業者の事業継続に寄与した。
	9	飲食店家賃補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な損失を受けた飲食店への家賃補助	市内に住所を有する飲食店事業者	39,662	5,662	R2.6	R2.9	店舗や駐車場に係る家賃等3ヶ月分の8割相当額（上限30万円） 給付実績261店舗	A	地域経済を下支えする飲食店の固定費の負担軽減に寄与した。
	10	非正規雇用労働者支援事業	国の支援策である雇用調整助成金の対象とならない非正規雇用者の雇用維持を図るため、1事業所につき3人まで、1人につき5万円給付する	雇用調整助成金の交付対象外事業者	4,100	4,100	R2.6	R2.8	給付実績41事業所、82人分	A	パート従業員やアルバイトなど非正規雇用者の雇用維持に貢献できた。
	11	中小企業小口資金令和2年度特別枠	新型コロナウイルス感染症の影響により経営の安定に支障を生じている市内中小企業者が金融機関から融資を受ける際の利子・保証料を市が負担	市内事業者	27,734	27,734	R2.4	R8.3	支援実績75事業者	A	セーフティネット保証4号、5号、機器関連保証の認定を条件に融資を受けた事業者の緊急的かつ迅速な資金繰りを支援できた。

令和2年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

事業者支援・経済対策	12	プレミアム付き商品券	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内の経済活性化のため、20%のプレミアム付きの商品券を発行する	市内事業者	296,552	261,481	R2.6	R3.3	販売数：1,592,304枚 販売額：1,326,920,000円 換金数：1,590,014枚 換金額：1,590,014,000円	A	購入申込数が販売予定数を上回り二次販売を実施。個人消費の喚起及び低迷する市内経済の活性化に寄与した。
	13	あんしんここからオータムフェスタ事業	新しい生活様式の中でのショーケースとなるイベントを開催	市民	2,559	2,559	R2.9	R2.9	感染症対策アドバイザー及び保健所の助言等を受けながら、市で構築する感染予防対策と市民の皆様の生活を守るための経済活動の両立を図る新しい生活様式となる「むつモデル」のイベントを開催した。参加者は事前応募制で先着660名とし、海上自衛隊大湊地方隊音楽隊コンサートやあんしん飲食店登録店の飲食販売等を行った。	A	コロナ禍で様々な制約がある中、感染予防対策をしながら、大人数を集めてのイベント開催により、経済活動の両立の実現が証明できたことで、コロナ禍での今後の展開への期待が高まったことが評価される。
	14	「むつ市のうまい！」給食事業	新型コロナウイルスの影響によって消費が低迷している地元の一次産品を使用した給食を地域の子ども達に提供する	市内幼稚園・保育園児	1,430	1,430	R2.11	R3.3	コロナ禍による需要の落ち込みが懸念される市特産品の消費拡大および地産地消の推進のため、海峽サーモンやホタテ、一球入魂カボチャやのむヨーグルトを市内幼稚園・保育園23カ所の給食用に提供した。併せて、22名の年長組園児を対象に、地産地消や「食」に関する食育授業を実施した。	A	需要が落ち込む市特産品の活用場が展開され、コロナ禍での市特産品の消費拡大、および、未来を担う子供たちのコロナ禍における「食」に対する意識醸成が図れたことが評価される。
	15	生活・再就職支援給付金	新型コロナウイルス感染症の影響による離職者の生活と再就職活動を支援するため1人あたり10万円を給付する	新型コロナウイルスによって離職した市民	13,505	13,505	R2.11	R3.3	給付実績135人	A	離職者の生活と再就職活動に寄与した。
	16	光のGarden Bar	屋外でプロジェクションマッピングを活用したイベントを開催することでコロナ対策しながら賑わいを創出し、市内飲食業者を支援する	製作会社、運営事業者	8,508	8,508	R2.10	R3.3	出店者数4件	A	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した事業者の事業継続に寄与した。
	17	中小企業融資特別保証制度負担金令和2年度金融支援枠	金融機関から融資を受ける際の保証料を市が負担	市内事業者	1,504	1,504	R2.4	R3.3	支援実績3事業者	A	市内中小企業の活性化と経営の安定化に寄与した。
	18	生活・再就職支援給付金（第2次）	新型コロナウイルス感染症の影響による離職者の生活と再就職活動を支援するため1人あたり10万円を給付する	新型コロナウイルスによって離職した市民	6,000	6,000	R3.3	R3.3	給付実績60人	A	離職者の生活と再就職活動に寄与した。
誹謗中傷	19	マイクロリズム促進広報事業	市内宿泊業、飲食業、第一次産業生産者の支援のため、県内民放TV番組内CMを通じ、県民を対象にむつの魅力を発信し4月以降の誘客、利用、販売促進につなげる。	製作会社、県内民放3社	3,630	3,630	R3.2	R3.3	放送局数3社 放送日数9日間	A	新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が減少したが、県内に向け魅力を発信することで誘客に寄与した。
	1	グッドネイバープロジェクト	感染者への誹謗中傷を防止するための啓発活動を行う	市民	1,179	1,179	R2.11	R3.3	誹謗中傷対策エコバッグ3,000枚購入・配布 マスクケース17,000枚購入・配布	A	市独自の誹謗中傷対策を実施し、スーパーやイベント会場などへ出向き往来客の方へ誹謗中傷を防止するための啓発活動を行った。

1,112,591